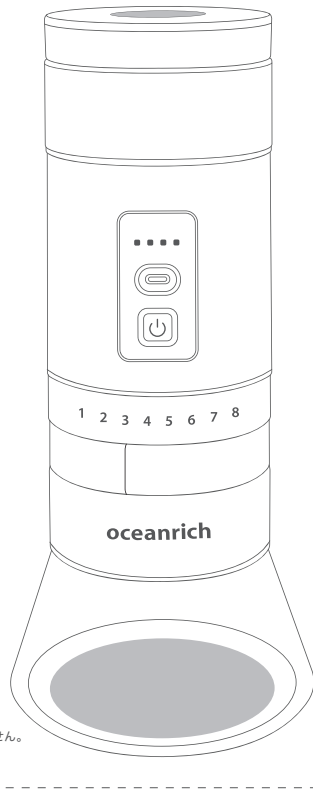


oceanrich

製品取扱説明書

型番: G7

デジタルスケール搭載 ポータブル
電動コーヒーミル



このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、必ず本書をよくお読みください。

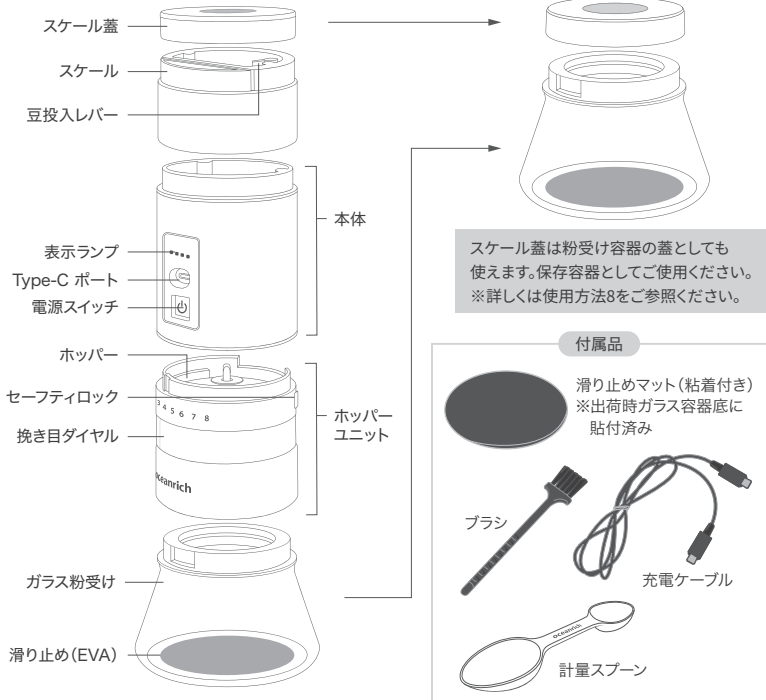
また、取扱説明書は大切に保管してください。

※デジタルスケールによる計量値は目安であり「調理用はかり」ではありません。
また、ミル本体から切り離してのご使用はできません。

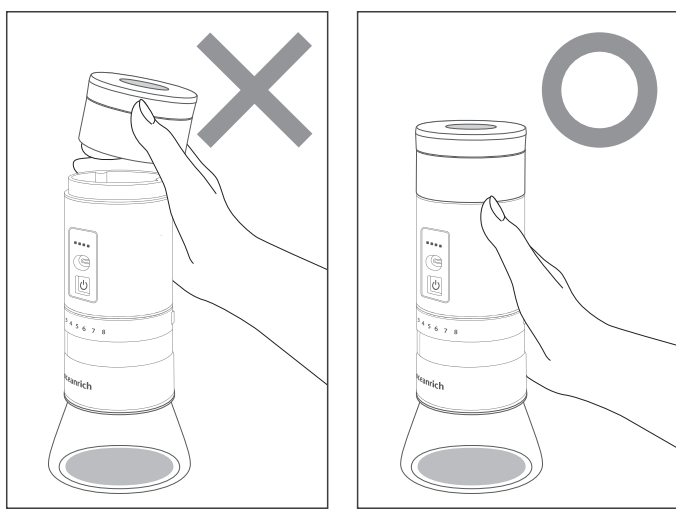
注意事項 使用前に必ず取扱説明書をお読みいただき、故障や事故を防止してください。

- 本製品の運転中は、子供や反応が遅れる可能性のある方を近づけないでください。人身事故につながる恐れがあります。
- 可燃物や爆発性のものを本製品の周囲に置かないでください。また、使用中は熱源や可燃性ガス・粉塵のある場所を避けてください。火災や爆発の原因となる恐れがあります。
- 分解や組み立ての際は、必ず本取扱説明書をよく確認してください。故障の原因となる恐れがあります。
- 破損した本体や充電ケーブルは使用しないでください。故障や感電の恐れがあります。
- 本製品はコーヒー豆専用です。コーヒー豆以外のものを挽かないでください。故障や破損の原因となります。
- 本製品は家庭用です。長時間または大量の連続使用はモーターの過熱を招き、故障や損傷の恐れがあります。
- 使用中に刃の欠けや部品の破損が確認された場合は、直ちに使用を中止してください。製品の破損や、欠けた刃がコーヒー粉に混入する恐れがあります。
- 使用中は刃に触れないでください。ケガをする恐れがあります。
- 清掃時に本体や充電ケーブルを水や液体で直接洗ったり、浸したりしないでください。故障の原因となります。
- 充電ケーブルを抜く際は必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブルを強く引っ張ったりねじったりしないでください。ケーブル破損や漏電の恐れがあります。
- 本製品を叩いたり、落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 修理技術者以外の方は分解や修理、または本説明書に記載のない操作、純正品以外の部品の使用を行わないでください。
- 修理が必要な場合は正規サービスセンターへご依頼ください。
- 清掃や長期間使用しない場合は、電源を切り、充電を停止したうえで、本製品を乾燥した風通しのよい場所に保管してください。
- 手が濡れた状態で充電ケーブルの抜き差しをしないでください。感電・短絡・ケガの危険があります。

各部品の説明 Parts



取扱の際の注意事項



スケール部分は磁力で簡単に取り外せる構造です。本体を持ち上げる際にスケール部分を持ってしまうと、本体が外れて落ちてしまう危険がございますので、本体中央をしっかりと握って、持ち上げるようにしてください。

使用方法 Operation

1. バッテリー残量の確認

初めて使用する場合や長期間使用していなかった場合は、

まず充電を行い、製品の電力が十分な状態でご使用ください。

フル充電には約1.5時間かかります。

満充電で中煎りコーヒー豆約22杯分を挽くことができます。

※ 1杯あたり15g、中挽き設定の場合。

※ 豆の焙煎度によって、満充電で挽ける杯数は異なる場合があります。

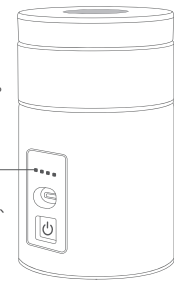
※ 充電の際は、出力電圧5Vのアダプターをご使用ください。

▲ 注意

充電中はグラインド機能が使えません。残量が2目盛以上あることを確認し、ケーブルを外してご使用ください。

残量表示ランプ

● ○ ○ ○ ○
※電池残量が少ないと、ランプが点滅します。



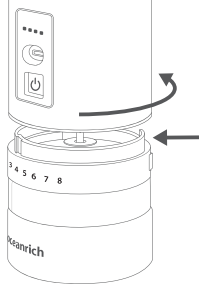
2. 本体とホッパーユニットを組み立てます

セーフティロックのリングピンを本体内部の丸穴に合わせ、

反時計回りに回してしっかり固定してください。

※ 本体とホッパーユニットを組み立てる際は、ホッパーユニットを

しっかり持ち、本体を反時計回りに回してください。

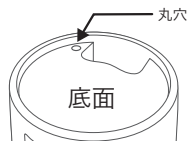
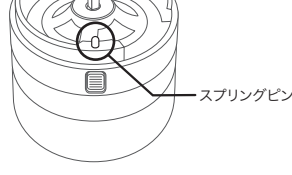


▲ 注意

本体、ホッパーユニット、ガラス粉受け容器が確実に固定されていることを確認してからご使用ください。固定が不十分な場合、使用中に部品が外れ、コーヒー豆や粉が飛散する恐れがあります。

2補足. 本体とホッパーユニットの組み立て方/外し方

【ホッパーユニット】

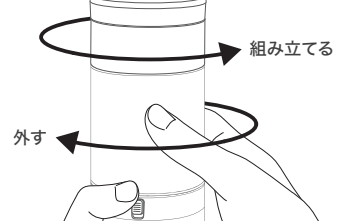


本体とホッパーユニットの組み立て方

①ホッパーユニット側にあるリングピンと

本体底面にある丸穴を合わせます。

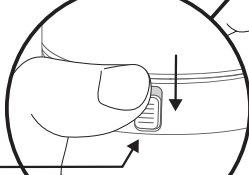
②本体を反時計回りに回します。



本体とホッパーユニットの外し方

①ノッチを押し下げながら

時計回りに本体を回します。

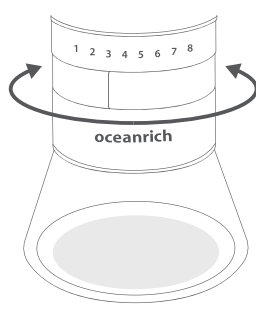


3. 挽き目調整

挽き目調整ダイヤルを回し、表示に合わせて
コーヒー豆の挽き目を選んでください。
※ 挽き目1が最も細かく、挽き目8が最も粗いです。

▲ 注意

挽いている最中やホッパー内に豆が残っている状態で挽き目を調整しないでください。故障や破損の原因となります。



4. 粉受け蓋を外し、秤盤をゼロにする

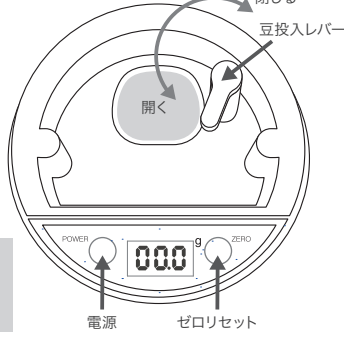
スケール蓋を持ち上げ、スケールの
電源を入れて、ゼロリセットしてください。

5. コーヒー豆投入

コーヒー豆を入れて重量を確認してください。
豆投入レバーを反時計回りにひねると
スケール底面が開き、コーヒー豆が
ホッパーユニット内に落ちていきます。

▲ 注意

挽いたコーヒー粉をホッパーに入れて再度挽かないで
ください。空回りを誤検知し、停止する恐れがあります。

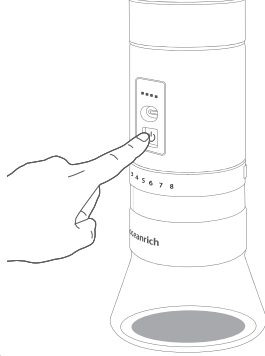


6. 電源を入れる

電源スイッチを押すと、バッテリー表示ランプが点灯し、
グラインダーが作動します。

▲ 注意

- 挽いている最中に分解や操作をしないでください。
コーヒー豆や粉が飛散したり、製品故障の原因となる
恐れがあります。
- 長時間または大量の連続挽きをしないでください。
モーターの過熱を引き起こし、製品故障や損傷の
原因となります。



7. 挽き終わり

ホッパー内のコーヒー豆がなくなると、自動で停止します。

※ センサー機能が搭載されており、ホッパー内のコーヒー豆がなくなってから約10秒後に
自動で停止します。自動停止しない場合は、電源を切ってから設定を行ってください。

設定方法 (注意: この設定はホッパー内に豆が入っていない状態で行ってください。)

電源OFFの状態電源ボタンを長押しし、LEDランプが点滅して空回転を開始します。
回転が停止したら設定完了です。

※ ホッパー内に豆が残っている場合、挽きを中止したいときは電源ボタンを押してください。
バッテリー表示ランプが消灯し、グラインダーが停止します。

8. コーヒー粉を取り出す

ホッパーユニットとガラス粉受け容器を回して分離し、挽いたコーヒー粉を取り出してください。

※ ホッパーユニットとガラス粉受け容器を分離する際は、ホッパーユニットをしっかりと持ち、
ガラス容器を時計回りに回してください。

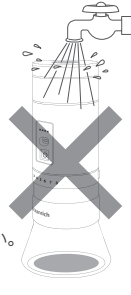
※ 本体上部にはスケール蓋が装着されており、粉受け内のコーヒー粉が残っている場合は、
スケール蓋を外してガラス粉受け容器の蓋として使用できます。

| お手入れ・収納 Cleaning

1. 清掃前に

▲ 注意 : 本体を水洗いしないでください。感電や故障の恐れがあります。

- 本体を液体に浸したり、直接洗ったりしないでください。
- 本体を食器洗い機に入れて洗わないでください。
- 本体を清掃する際は、グラインダーが充電状態でなく、充電ケーブルが
接続されていないことを確認し、乾いた布に少量の水を含ませて拭いてください。

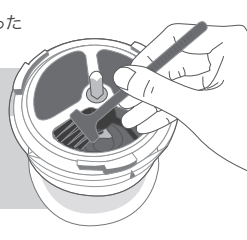


2. 清掃

● ブラシを使ってホッパー、ホッパーユニット、粉受け容器に残った
コーヒー粉を払い落としてください。

▲ 注意

- ホッパー、ホッパーユニット、粉受け容器の清掃にスチールたわしや
化学洗剤を使用しないでください。
- コーヒー粉の品質と風味を保つため、ホッパー、ホッパーユニット、
粉受け容器は定期的に清掃してください。



3. 部品の清掃

- 付属のブラシで部品に付着したコーヒー粉を払い落とす後、水洗いしてください。
※ 洗剤を使用する場合は、中性洗剤をご使用ください。
- コニカル刃は金属のため、水洗い後は十分に乾かしてください。

4. 収納

- 長期間使用しない場合は、充電ケーブルを抜き、製品を箱に収納し、
乾燥した風通しのよい場所に保管してください。

▲ 注意 : 直射日光や高温多湿を避けてください。変形や故障の原因となります。

| 製品仕様 Specification

型番	G7
品名	デジタルスケール搭載 ポータブル電動コーヒーミル
電源	リチウム電池 (800mAh 7.4V) ※ 充電の際は、出力電圧が5V・2Aのアダプターを使用してください
本体サイズ	直径: (本体部75mm)、105mm (ガラスジャー) *総高さ255mm
重量	1.05kg
容量	豆ホッパー: 約17g スケール: 約17g
付属品	ブラシ×1、充電ケーブル×1、EVA滑り止めマット×1、計量スプーン×1
材質	本体: ABS樹脂+ステンレス 滑り止めマット: EVA グラインド刃: ステンレス 粉受け容器: ガラス

デジタルスケールによる計量値は目安であり「調理用はかり」ではありません。

また、ミル本体から切り離してのご使用はできません。

スケール部分は磁力でくっついており、簡単に取外せる構造です。本体を持ち上げる際にフタ部分や
スケール部分を持ってしまうと、本体が落ちてしまう危険がございますので、本体中央を掴んで、
持ち上げるようにしてください。

○この取扱説明書には保証書欄が設けてあります。ご購入店舗のレシートと一緒に保管してください。

○本製品ならびに取扱説明書に改善が必要となった場合、予告無く変更する場合があります。
あらかじめご了承ください。

○パッケージと取扱説明書に使用している画像やイラストはイメージです。
実際の製品とは異なる場合があります。

| 修理について

- ① 本製品の保証を受ける際、製品保証書 (本書) が必ず必要になります。保証書が無い場合、
保証期間内であっても修理保証の対象外となりますので、保証書は大切に保管してください。
- ② ご購入時の販売店レシート、又はご購入日時が確認できる店判等が無い場合、
保証対象外となりますので必ずご用意ください。
- ③ 修理のご依頼の際はご購入の販売店にお問い合わせ頂くか、弊社サポートまでご連絡ください。
- ④ 修理品の配送料金についてはお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際適切な梱包の上、
紛失防止のため受け渡しの確認ができる手段 (宅配や簡易書留など) をご利用ください。
尚、弊社は運送中の製品の破損紛失については、一切の責任を負いかねます。
- ⑤ 弊社の承諾がない第3機関などによる分解、改造、修理は保証対象外となりますので、
予めご了承ください。
- ⑥ この取扱説明書記載の通りの適切なご利用以外のご使用があった場合 (対応温度、湿度、
使用方法など) 保証対象外となります。
- ⑦ 風水害、落雷、地震、火災など天変地異による外的要因による故障については保証対象外となります。
- ⑧ 修理依頼があった商品が販売終息などの理由により同商品の対応ができない場合、
同等もしくは同等以上の別機種にて対応する場合があります。予めご了承ください。
- ⑨ 修理依頼された旧製品については、いかなる理由においてもご返還致し兼ねます。
免責事項弊社製品の故意による、また重大な過失による以外の損害賠償責任については
本製品の購入金額を上限として対応いたします。従って、派生的、間接的、付帯的、
また精神的な損害、機会損失による利益被害などについてはその責任を負い兼ねます。
有効範囲本製品の保証内容については日本国内での対応となり、他国での使用については
一切対応し兼ねます。

oceanrich 型番: G7

製品保証書	
製品型番	UQ-ORG7CBK
保証期間	ご購入年月日より1年
お名前	
ご住所	〒
お電話番号	- -
ご購入年月日	年 月 日
お買上げ店名	

製品に関するお問い合わせ先

© UNIQSTYLE 株式会社 ユニーク
〒277-0005 千葉県柏市柏6-4-24 柏ビルディング2B
【Email】support@uniqstyle.co.jp

製品に関するお問い合わせは、メール、または弊社HPの
お問い合わせフォームよりお願いいたします。営業日※に順次、
メールにてご回答いたします。 ※土、日、祝祭日、年末年始、夏季休暇を除く。

問い合わせフォーム

